

平成24年度予算の概要

1. 予算の規模

平成24年度魚沼市一般会計の予算は、前年度比5.7%増の250億2,000万円です。

また、国民健康保険特別会計をはじめとする6特別会計の予算総額は、104億7,400万円、4事業会計の予算総額は77億4,900万円です。

これら魚沼市全会計の予算総額は、432億4,300万円です。

○重点施策

平成23年は、年明けから豪雪、7月の豪雨による災害と、近年まれにみる災害が立て続けに起こり、平成24年度は市民生活全般の『暮らしの安心安全』の確保に、より一層取り組んでまいります。

また、平成22年度から取り組んでいる環境政策を更に推進しながら『魚沼市版緑の分権改革』などを進め、『魚沼ブランド』を活用しての雇用や所得の拡大をめざして取り組んでまいります。

「暮らしの安心安全」関連予算

・平成23年7月新潟・福島豪雨災害復旧事業費	7億940万円
・消防庁舎建設事業	7億5,000万円
・防災対策事業	1,050万円
・コミュニティFMエリア拡張支援事業	100万円
・データ放送活用事業	90万円
・地域との「絆」推進事業	1,260万円
・新病院対策事業	1億1,190万円
・子宮頸がんワクチン等接種事業 (高齢者肺炎球菌予防接種事業、小児ヒブ・肺炎球菌ワクチン予防接種事業含む)	4,470万円
・公立保育園等整備事業	1,190万円
・放課後児童クラブ再編事業	1,700万円
・井口小学校建設事業	4億2,800万円
・目黒邸屋根葺き替え事業	4,500万円
・南山荘耐震化事業	1,390万円
・し尿等下水道投入施設建設事業	1,250万円
・地域バイオマス施設整備事業	8,200万円
・斎場建設事業	1,200万円

「緑の分権改革」関連予算

・住宅リフォーム支援事業	3,000万円
・地球温暖化対策事業	880万円
・コミュニティ活動支援事業	1,200万円
・地元産材木材利活用モデル事業	1,000万円

・森林整備事業	4, 260万円
・林道整備事業	2, 400万円
・地籍調査事業	1億6, 170万円
・中小企業活性化支援事業	500万円
・起業家支援事業	150万円
・自然環境保全事業	350万円
・自然環境学習推進事業	560万円
・尾瀬環境学習推進事業	290万円

2. 平成24年度の主な事業（第一次魚沼市総合計画後期基本計画）

目標『人と四季がかがやく雪のくに』

【生活・都市環境】

○暮らし再発見 雪のくにまちづくり

先人たちが残した雪国の暮らし方を再発見しながら、新しい時代に適応し、環境にやさしく、誰もが安心して住めるまちづくりをすすめます。

(1) 地域内外の交流基盤の整備

◎幹線市道の整備を推進し、利便性の高い交通ネットワークの強化に努めるとともに、中心市街地の都市機能を高めます。

また、生活の足を確保するため、交通資源を有効に活用するとともに、公共交通体系を構築し、利用促進を図ります。

・市道整備事業	1億6, 000万円
・公共交通総合連携計画事業	1億1, 000万円
・ケーブルテレビ大規模改修事業	2億6, 000万円
・コミュニティFMエリア拡張支援事業	100万円
・データ放送活用事業	90万円

(2) 安心して住める生活環境の整備

◎一般住宅の耐震や克雪などの対処機能強化を推進します。

また、迅速かつ的確に対応ができるよう消防力の強化を図ります。

・住宅リフォーム支援事業	3, 000万円
・消防庁舎建設事業	7億5, 000万円
・斎場建設事業	1, 200万円

(3) 美しい空間・景観の創造

◎コミュニティ活動などのボランティア活動と連携した公園・緑地の維持管理に努めるとともに、市民にとってゆとりや安らぎとなる憩いの空間を提供します。

また、地域が主体となる景観形成の推進を図り、市民が愛着をもって住むことができる「ふるさと」づくりを推進します。

- ・公園長寿命化事業 300万円
- ・都市計画策定事業 1,400万円

【自然環境】

○色とりどりの四季と人が共生するまちづくり

美しい魚沼の四季、これを織りなす雄大な自然を守り、活かし、親しみながら共生し、魅力あるまちづくりをすすめます。

(1) 豊かな自然の保全と育成

◎ごみの分別や不法投棄の撲滅、温室ガスの排出量の削減による環境意識の啓発や美化活動の展開を図り、市民一人ひとりの環境保全に対する意識を高めます。

また、豊かな自然の原風景を地域のコミュニティやボランティアの力で少しずつ手入れを行い、安心して遊べる川の整備と田畑が広がる美しい里山づくりをすすめます。

- ・自然環境保全事業 350万円
- ・地球温暖化対策事業 880万円
- ・中山間地域等直接支払事業 1億8,450万円

(2) 自然の恵みを活かした仕組みづくりの推進

◎先人たちが築いた技術と知識を後世へ引継ぐとともに、新しい視点で山の恵みを地域に届け、地域の支援を山の事業につなげます。

また、森に関心を持つ様々な人達とネットワークを組み、森に人々をいざない、知恵と力を出し合い、都市に働く人の憩いの場となるふるさとの森づくりをすすめるとともに、都市との交流の場につなげます。

- ・地元産材木材利活用モデル事業 1,000万円
- ・田舎暮らし体験事業 100万円

【保健・医療・福祉】

○健康で安心して暮らせる保健と医療と福祉の充実したまちづくり

よりよい子育て環境や、地域医療ネットワークを整備し、だれもが生き生きと安心して暮らせるまちづくりをすすめます。

(1) 健康で笑顔のある暮らしの創造

◎健診（検査）による疾病の早期発見・早期治療などの二次予防対策をすすめるとともに、生活習慣の見直しをはじめとする疾病の発病を予防する一次予防対策として、健康相談、保健指導、歯科保健等の支援活動をすすめます。

- ・子宮頸がんワクチン接種事業 1,060万円
- ・高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種事業 220万円
- ・小児ヒブ・肺炎球菌ワクチン予防接種事業 3,190万円

(2) 地域医療ネットワークの整備

◎地域で安心して暮らしていけるよう、基幹病院を中心とした医療機関の役割分担と機能連携により、地域で初期医療から高度医療まで受けられる医療提供体制を整備します。

・休日医療体制運営事業	770万円
・新病院対策事業（企業会計）	8,000万円
・新病院対策事業（財団設立支援）	1,300万円
・地域医療対策事業	100万円
・新病院周辺環境整備事業	1,000万円

(3) 子どもを安心して産み育てることができる社会の構築

◎子どもと親が安心できる地域での子育てを支援します。

また、保育園と幼稚園機能を一本化した「こども園」（仮称）が検討されていることを踏まえ、子育て窓口の一元化を図り、情報の集約、情報の一元的提供ができる体制整備をすすめ、子育てをしながら働きやすい環境づくりをすすめます。

・放課後児童クラブ再編事業	1,700万円
・子ども医療費助成事業	7,000万円
・公立保育園等整備事業	1,190万円
・不妊治療費助成事業	200万円

(4) 自立して安心して生活できる環境の整備

◎障害者が安心して生活できるように、日常生活に必要な福祉サービスの確保と質の向上に努めます。

・障害者医療費助成事業	1億2,200万円
-------------	-----------

(5) 生き生きと暮らせる仕組みの構築

◎高齢者が安心して生活できるように、在宅福祉サービスや福祉施設の充実及び地域支援体制の整備をすすめるとともに、介護予防事業などによる高齢者の健康保持を図ります。

・高齢者筋力向上トレーニング事業（特別会計）	2,040万円
・南山荘耐震事業	1,390万円

【地域産業】

○技術を育て地域産業を創るまちづくり

高度な技術や知識を持った人材を育て、産業全体の自立を促します。また、地域資源を最大限に活用しながら新たな産業を興すなど創造性豊かな活力に満ちたまちづくりをすすめます。

(1) 地域資源を活用した新たな産業の創出と育成

◎里山の再生や森の整備、林道整備などを通して、木質資源の有効利用や新たな雇用の

創出を図ります。

また、新技術や新素材の開発や魚沼の豊かな自然資源、食材、水を活かした新たな魚沼ブランドの開発を推進し、足腰の強い企業を育成します。

- ・森林整備事業 4, 260万円
- ・林道整備事業 2, 400万円
- ・地域バイオマス施設整備事業 8, 200万円
- ・中小企業活性化支援事業 500万円

(2) 地域産業の競争力強化

◎生産効率の向上や営農組織などの担い手の育成により、持続可能で力強い農業経営の構築を推進します。

また、企業経営に必要な資金調達の負担軽減や高度な技術と専門的な知識を持った人材育成の支援に努めます。

- ・農地農業施設整備事業 3, 000万円
- ・農観推進事業 10万円
- ・子どもものづくり推進事業 30万円

(3) 雇用機会の拡大と地域の担い手の確保

◎県や関係団体と連携し、戦略的な企業誘致活動を展開します。

- ・工業団地造成事業（特別会計） 280万円
- ・企業誘致対策事業 1, 460万円

【教育・文化】

○私たちがつくる新しい学びのまちづくり

安心して学べる開かれた学校づくり、楽しく有意義に継続できる生涯学習の環境整備や豊かな芸術文化を振興し、質の高い学びのまちづくりをすすめます。

(1) 市民が参加する学校づくりの推進

◎感性豊かで、たくましい子どもを育てるため、恵まれた自然や文化・生活習慣など、地域の特性を活かした教育活動を展開するとともに、家庭教育や外国語教育・特別支援教育の充実を図り、基礎学力の定着と体験活動を重視した教育の実践を推進します。

- ・地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業 240万円
- ・語学指導助手招致事業 1, 300万円
- ・総合学習支援事業 900万円
- ・学校給食センター整備事業 1, 510万円
- ・井口小学校建設事業 4億2, 800万円

(2) 生涯学び続ける仕組みの構築

◎子どもから高齢者までの社会参加や生涯学習を支援し、学習機会の充実を図るととも

に、人材データベース化やネットワーク化を行い、地域の中の指導者やリーダーの育成、人材の発掘を推進します。

- ・うおぬま市民大学事業 100万円
- ・青少年教育事業 600万円

(2) 潤いある地域文化や芸術の振興と創造

◎文化会館を中心とした市民参加による地域や世代を超えた芸術・文化活動の輪を広げ、市民一人ひとりに芸術に親しむ心を育み、あわせて将来を担う子どもたちの感性を高めていきます。

また、質の高い芸術文化に触れる機会の充実と、多様な文化活動への支援を積極的に推進し、優れた伝統文化や芸術を継承・発展・創造する人材を育成します。

- ・魚沼文化自由大楽事業 1, 100万円
- ・文化振興事業 400万円
- ・目黒邸屋根葺き替え事業 4, 500万円

(4) 楽しく質の高いスポーツ・レクリエーションの振興

◎市民のスポーツ意識の高揚と健康増進を図り、子どもから高齢者まで、スポーツを通して異種目、異年齢間の交流を推進し、スポーツの振興と地域の活性化を図ります。

- ・競技スポーツ支援事業 500万円
- ・市民スポーツ普及事業 150万円
- ・健康づくり普及事業 700万円

【運営システム】

○パートナーシップで創る参画と自立のまちづくり

(1) 新たなコミュニティの構築

◎地域の課題は地域で話し合い解決する、本来の住民主体型地域づくりを推進しながら、“地域づくりからはじまるまちづくり”を目指します。

また、地域で支えあう共助の取組みを支援します。

- ・地域との「絆」推進事業 1, 260万円
- ・コミュニティ活動支援事業 1, 200万円
- ・高齢化地域対策モデル事業 10万円
- ・過疎地域支援基金積立事業 1億3万円

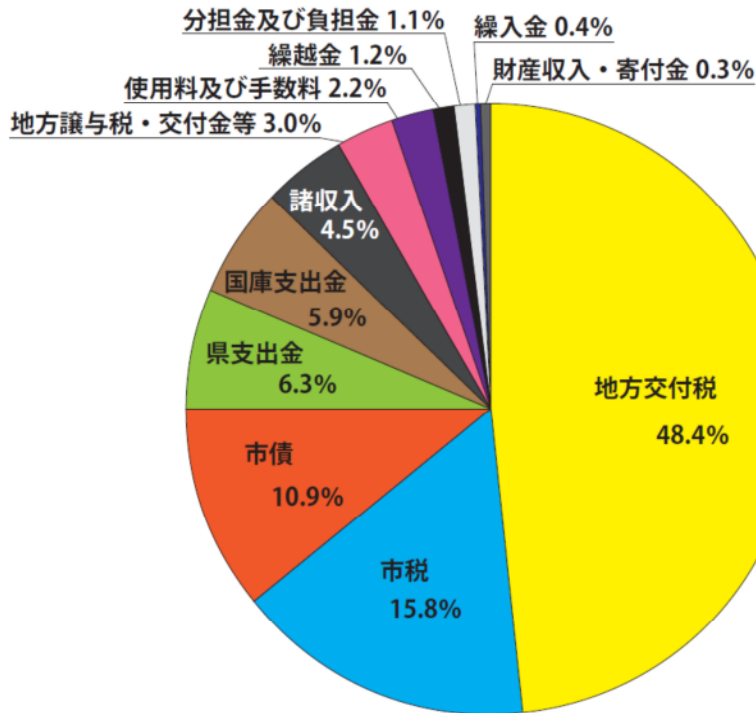
(2) 行財政運営の健全化

◎市役所が市民に信頼されるサービスセンターとなるため、様々な職員研修を実施し意識改革を図るとともに、社会状況の変化に対応できる職員の育成に努めます。

- ・職員研修事業 220万円

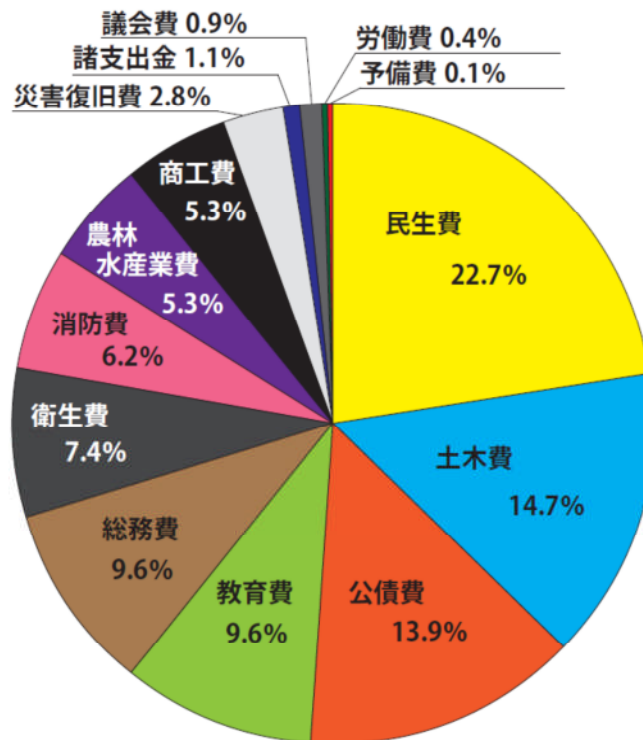
3. 歳入と歳出の構成比

(1) 歳入（総額 250 億 2,000 万円）

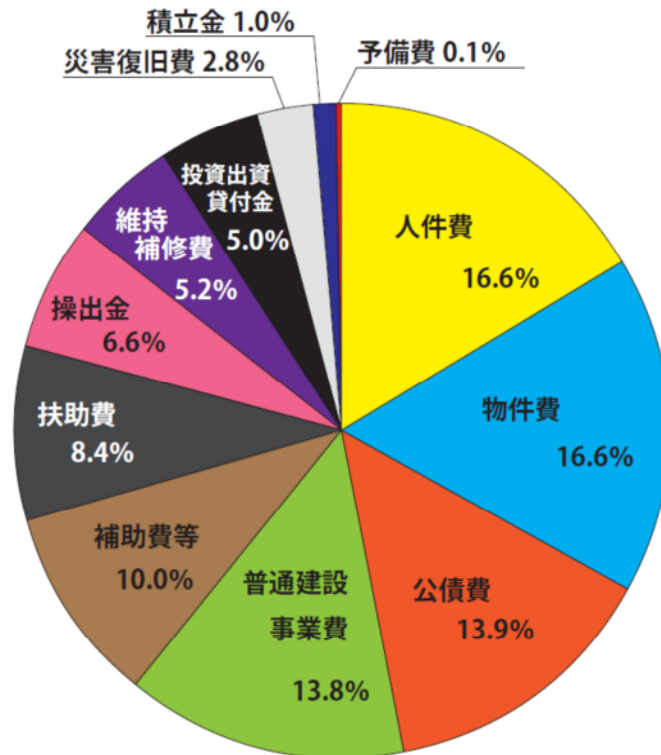


(2) 歳出（総額 250 億 2,000 万円）

① 目的別



②性質別



主な性質別経費の説明

●人件費

市長などの特別職、一般職員の給与、議員や委員などの報酬

●物件費

賃金や旅費、需用費（消耗品費や光熱水費など）、委託料などの経費

●扶助費

生活保護費、就学援助費など社会保障制度の一環として支出される経費

●補助費等

各種団体や病院事業等公営企業への補助金や負担金などの経費

●公債費

過去に発行した地方債の返済金などの経費

●繰出金

一般会計から国民健康保険などの特別会計に支出される経費

●普通建設事業費

道路、学校、庁舎など公共施設の建設のための経費

●投資出資貸付金

病院事業等公営企業への出資金や金融機関等への貸付金などの経費